ディーゼル発電装置 1 式買入
仕様書

第十一管区海上保安本部

目 次

1. 総 則		3
2. 仕 様 の 概 要		4
3. 予備品及び要具		6
4. 雑 件		7
5. 図 書		7
6. そ の 他		7
別 表 提出図書一覧表		8
様 式 予備品・要具目録		9
別 紙 仕様確認申請書		10

1. 総則

(1) 目的

本仕様書は、第十一管区海上保安本部が調達する測量船おきしおのディーゼル発電装置（以下「本装置」という。）の買入についてその仕様を定めるものである。

(2) 一般原則

請負者は、本装置の使用目的及び使用形態を考慮し、本書に適合した装置を納入しなければならない。

(3) 用途

本装置は、測量船おきしお（以下、本船と称する。）に搭載されている本装置の換装用として購入する。

(4) 適用法規

船舶安全法に基づく予備検査に合格すること。

なお、同検査の手続きは請負者が行うこととし、検査費用は請負者の負担とする。

(5) 準拠法規、基準

ア 本装置は、本書で定める部分を除いて、請負者標準とするが、以下の規格に適合するか、検査職員がこれらと同等と認めた基準により構成されたものとする。

- ・ 日本工業規格（JIS）
- ・ 日本電機工業会規格（JEM）
- ・ 日本電線工業会規格（JCS）
- ・ 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律

イ 本装置に使用する材料、部品及び製品のうち「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成13年1月31日閣議決定）において「特定調達品目」として定められているものに当たっては、同基本方針の「判断の基準」及び「配慮事項」に適合する材料、部品及び製品であること。

(6) 補償

通常使用における故障等については、本船に搭載後1年間無償修理すること。

(7) 検査

本契約は納品後、検査職員の検査合格をもって履行完了とする。

(8) 提出図書

本装置の納入に当たっては、別表に定める図書を提出しなければならない。

また、同図書については、特許権その他特別な権利が確定しているものを除き、発注者がこれを利用できるものとする。

なお、図書は原則として日本語とすること。

(9) 技術指導等

請負者は、発注者から本装置に関する技術指導及び取扱い等について問い合わせがあった際は、誠実に対応しなければならない。

(10) 納入場所

測量船おきしお修理請負造船所

(11) 運搬

運搬時期は官の指示とし、納入場所までの運搬は請負業者負担とする。

(12) 納入期限

令和8年1月30日

(13) その他

ア 納入する物品の品目等については、入札申込期限までに別紙「仕様確認申請書」を提出し、第十一管区海上保安本部船舶技術部管理課長の確認を受け、支出負担行為担当官の承認を得たものとする。

なお、仕様確認申請書には

装置構成図（原動機及び発電機要目がわかるもの）

装置外形図

予備品・要具目録

その他提案事項

を添付すること。

イ 仕様内容に疑義が生じた場合、若しくは仕様書に定めのない事項については担当職員と協議のうえその指示に従うこと。

担当職員：第十一管区海上保安本部船舶技術部管理課 調査係

電話：098-867-0118（内線 2316）

ウ 本仕様書に定めのない事項については、「第十一管区海上保安本部入札・見積り者心得書」によるものとする。

エ 代金の請求は、履行完了後、請負業者の請求書によって行う。

2. 仕様の概要

本装置は、本船の交流発電機及び発電機用原動機を結合し共通台板上に施設し据付け、船内電源を供給するための装置をいう。

本装置は機側発停の他、主配電盤（大西電機工業製）の制御装置により、警報監視等ができるものとする。

船体への据付けは防振支持とし、船体に有害な振動を伝えない構造とする。

なお、仕様については本書によることを原則とするが、使用場所の周囲環境や使用目的等に応じ合理性及び機能性等を検討した結果について検査職員の承認を受けた場合にあっては、同等品を使用又は配置等を変更して差し支えない。

型式×数量		ディーゼル発電装置 × 1 式 発電用原動機：ディーゼル機関 交流発電機：防滴閉鎖自己通風型 ブラシレス励磁式同期発電機		
主要寸法等		長さ	1,350 mm以下	
		幅	660 mm以下	
		高さ	900 mm以下 (排ガス出口側伸縮継手を除く。)	
		質量 (装置)	600 kg以下 (共通台板、防振ゴム等 付属するものを含む。)	
設計条件	周囲条件	気温	45 °C	
		海水温度	28 °C	
		湿度	発電用原動機：60 %以下 交流発電機：90 %以下	
		気圧	1013 hPa	
		燃料低位発熱量	42700 kJ/kg	
		船体動揺	22.5 °、周期約 4.3 秒	
		船体縦傾斜	10 °	
		船体横傾斜	15 °	
	振動	1~10 Hz 片振幅 1.5 mm 10~60 Hz 片振幅 150 μm		
		使用燃料油	海上保安庁燃料油規格 軽油 (JIS K 2204 2号相当) のいずれも使用可能であること。	
	使用潤滑油	海上保安庁燃料油規格 特高速内燃機油 (SAE #30 又は#40 API 分類 CD 級)		
始動方式		電動機式または空気始動式		
冷却方式		清水冷却方式 (海水間接冷却)		
潤滑方式		強制潤滑方式		
定格出力		20kVA		
定格電流		51.3 A		
定格電圧		225 V		
定格力率		0.8 (遅れ)		
相数		3		
定格周波数		60 Hz		
定格の種類		連続		
励磁方式		ブラシレス方式・複巻特性		
絶縁種別		F 種		
付属機器		燃料油第1こし	兼用可	1組
		燃料油ドレンセパレータ		1組
		排ガス管伸縮継手		1個

3. 予備品及び要具

本装置の予備品及び要具は、船舶安全法の規定を満足するものであり、かつ次に示す予備品及び要具を含み、製造者標準とする。

なお、発電機関係の予備品については「海上保安庁新造船予備品要具標準（電気部）（計器部）」の定めるところによる。

これらの予備品及び要具はそれぞれ適当な大きさの箱入り（鍵付き、船型・番号・船名記載）とし、各箱に略図入り目録を付すこと。

(1) 予備品（数量は1船分を示す。）

[機関関係]

- ア 潤滑油こしエLEMENT
(交換式に限る。)
- イ 燃料油こしエLEMENT
(交換式に限る。)
- ウ 防食装置（保護亜鉛等）
ア～ウは稼動1,000時間当りの整備に必要な数量（パッキン類を含む。)
- エ パッキン類
 - (ア) シリンダヘッドの開放復旧に要するパッキン類 1 気筒分
 - (イ) 燃料噴射弁の交換に要するパッキン類 1 気筒分
 - (ウ) 付属ポンプ、熱交換器及びフィルタ（ア及びイを除く。）の開放復旧に要するパッキン類 1 基分
- オ ボルト、ナット、座金
 - (ア) シリンダヘッドの開放復旧に係るボルト、ナット、座金 1 気筒分
 - (イ) 燃料噴射弁の交換に要するボルト、ナット、座金 1 気筒分
 - (ウ) 付属ポンプ、熱交換器及びフィルタ（ア及びイを除く。）の開放復旧に要するボルト、ナット、座金 1 基分
- カ 燃料噴射弁（完備品） 1 気筒分
- キ 付属ポンプ用インペラ（ゴム製に限る。） 1 基分
- ク 付属ポンプ用Vベルト（ベルト式に限る。） 1 基分

[発電機関係]

- ア エアフィルタ 1 基分

(2) 消耗品（数量は1船分を示す。）

- ア 防錆剤 初回交換分
- イ パーツクリーナ 1 個

(3) 要具（数量は1船分を示す。）

- ア 分解工具 1 式
- イ 特殊工具（調整・計測・試験用） 1 式

4. 雑件

(1) 塗装

外部塗装は、マンセル 2.5G7/2 とする。

諸管は「海上保安庁所属船艇諸管系識別標識表示標準および安全標識表示標準」により識別表示を行うこと。

(2) 質量実測

本装置、付属品（交流発電機との結合用関連品を含む。）、予備品及び要具について質量を実測して記録すること。

(3) 所掌範囲

据付	据付チョックライナ及び据付ボルトの手配を含め発注者の所掌とする。
配管	請負者の所掌は、機関付属機器間配管とし、付属機器は相フランジ及び管継手までとする。ただし、排気ガス出口は伸縮継手（相フランジ、両面パッキン、ボルト、ナット等を含む。）までとする。
配線	機器間の電気配線は、発注者の所掌とする。機器付きセンサーと端子箱間は、請負者の所掌とする。
その他	高温部、回転部、帯電部への保護装置の取付けは請負者の所掌とする。

5. 図書

本装置納入後、速やかに別表「提出図書一覧表」の完成図書を、一貫した整理番号を付し、表題入りの表紙を付して、長期保管及び輸送に耐えられる箱に収め、各箱の内側に整理番号及び図書名称を添付し、計2部（本部1、本船1）を本部へ提出すること。

また、別表「提出図書一覧表」の完成図書を電子化し、CD-ROM等に記録したもの1部を本部へ提出すること。なお、電子化した完成図書の記録形式はPDF（全体組立外形図については、併せてAutoCad形式のDXF）等とし、記録される各ファイルには、検査職員の指示するパスワードを付しセキュリティの確保を図るものとし、記録の形式、記録媒体、セキュリティ確保の方法については、検査職員の承認を受けること。

6. その他

定期検査また中間検査における開放整備時に必要な部品の調達について、納期が概ね6か月以内であること。

提出図書一覧表

図書名称	完成図書	備 考
提出図書目録	—	
完成図書目録	○	
各種要目表	○	
潤滑油銘柄表	○	
諸管系統図	○	
機関全体図	○	
機関断面図	○	
発電装置全体図	○	
計器盤図	○	
配線図	○	
発電機	○	
予備品表（図入り）	○	様式参照
計器盤予備品表	○	様式参照
工具一覧表（図入り）	○	様式参照
付属品表	○	
部品カタログ	○	
陸上運転方案	○	
陸上試験成績表	○	
質量表	○（実測）	
機器サービス体制表	○	
その他必要と認めるもの	○	

- 注) 1. 各図書は適宜統合または分割することができる。
2. 各図書にはできるだけ質量、材料等を記入すること。また全体組立図には重心位置を記入すること。
3. 図書の標記方法について
- (1) 各図書は原則として日本語で記述すること。
- (2) 各図書の計量単位表示は、SI 単位を使用すること。

様 式

予備品・要具目録

番 号	名 称	形 状 (略図寸法)	材 質	数 量		参 照 図 番	符 号	備 考	収 納 場 所
				常 用	数 量				

(JIS A版)

仕様確認申請書

令和 年 月 日

第十一管区海上保安本部

船舶技術部管理課長 殿

住 所

代表者名

印

貴部が公示した入札公告（件名：ディーゼル発電装置1式買入）について、物品の仕様確認に必要な資料を添えて申請します。

連絡担当先等

連 絡 先

氏 名

電話番号等

件名 ディーゼル発電装置1式買入

No.	品目	規格等	数量	※合否 の判定	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

※欄は、第十一管区海上保安本部で使用するので記入しないでください。

最終判定
※ 合 ・ 否